

市報

2021
No.630

3.10

ひたちなか

特集

この学校を忘れない—今までありがとう—
2-4 地域と歩んだ5つの学校
5 閉校記念式典
6-7 新しい学校で 共に創る

8 屋内退避・避難誘導計画基本方針の概要
9 中小企業労働者共済会融資制度 ほか
10-11 暮らしの情報
12 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

発行 ひたちなか市広報広聴課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号



この学校を忘れない
—今までありがとう—

阿字ヶ浦中学校3年生による卒業記念の階段アート



この学校を忘れない

—今までありがとう—

今年3月、平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区の5つの学校が閉校。
 地域とともに歩んだそれぞれの学校に、
 伝統があり、歴史が刻まれています。
 統合校に紡いでいきたい
 学校への「想い」に迫ります。

平磯小学校の歩み



- 明治6年 琴平神社隣接地に創設
- 明治9年 平磯村の小学校を平磯小学校と称する
- 明治19年 平磯尋常小学校と改称
- 明治32年 校舎を現在地に移転
- 昭和8年 校訓・帽章の制定
- 昭和16年 平磯国民学校と改称
- 昭和22年 平磯町立平磯小学校と改称
- 昭和29年 那珂湊市立平磯小学校と改称
- 昭和42年 鉄筋コンクリート3階建校舎完成
- 昭和43年 鉄筋コンクリート2階建校舎完成
- 昭和46年 体育館完成
- 昭和48年 プール完成
- 昭和49年 学校保健統計調査優秀校文部大臣表彰
- 昭和50年 創立百周年記念式典
- 平成2年 文部省指定生徒指導研究推進地域研究発表
- 平成6年 ひたちなか市立平磯小学校と改称
- 平成18年 国土交通省地方整備局長表彰(海岸清掃)
- 平成23年 東日本大震災により鉄筋コンクリート3階建校舎損壊
- 平成25年 鉄骨造2階建新校舎完成
- 平成26年 「海の日」海事関係功労者国土交通大臣表彰

■ 明治6年創立(147年間)	
■ 累計卒業者数	12,822人 (令和2年度含む)
■ 令和2年度全校児童数	191人



1_平磯小学校、磯崎小学校、阿字ヶ浦小学校が合同で取り組み、交流を深めた宿泊学習 2_海岸線をコースにした校内持久走大会 3_くじらの大ちゃんみんなの人気者。平磯海岸の探検や磯遊び、海岸清掃、夏にかけた海水浴、身近な海に学び、思い出がいっぱい



平磯小学校

思い出の詰まった平磯の海

一番の思い出は、上級生と下級生が一緒になって、平磯海岸の海の生き物にふれあう「磯遊び」です。潮が引いた岩場には、カニやヒトデ、小魚がたくさん。「大きな魚見つけた!」と、みんなで大盛り上がりしたことは忘れられません。自分たちの身近な海を、いつまでもきれいに守っていききたいです。

平磯小学校にありがとうの気持ちを伝えるため、みんなの思い出の詰まった海と平磯小学校のイメージキャラクター「ガンバくん」と平小丸」のモザイクアートを制作しました。全校児童で、ひとつひとつ小さなシールを貼り合わせた記念品(5面掲載)です。学校が閉校になるのは悲しいけど、新しい学校に早く通いたいというワクワクした気持ちがあります。平っ子一同一生懸命がんばりたいです。

6年 宮本 梗平さん



磯崎小学校の歩み



明治23年 磯崎分教場設置
 明治36年 磯崎尋常小学校として創立
 大正8年 現在地に移転
 昭和16年 磯崎国民学校と改称
 昭和22年 平磯町立磯崎小学校と改称
 昭和29年 那珂湊市立磯崎小学校と改称
 昭和40年 防音鉄筋コンクリート2階建校舎完成
 昭和47年 体育館兼講堂完成
 昭和50年 創立70周年式典
 昭和57年 プール完成
 平成3年 創立85周年式典
 平成6年 ひたちなか市立磯崎小学校と改称
 平成15年 創立100周年記念式典
 平成23年 東日本大震災により鉄筋コンクリート2階建校舎損壊
 平成25年 鉄骨造2階建新校舎完成
 平成26年 いばさの魅力再発見事業 学校ホームページ部門 県知事賞



■明治36年創立(117年間)
 ■累計卒業生数 5,220人 (令和2年度含む)
 ■令和2年度全校児童数 63人



1_ みんなでつくりあげる行事「磯っこまつり」で郷土芸能発表 2_ サツマイモを苗から育て、ほしいもづくりに挑戦 3_ 磯崎海岸で、海の生き物を観察 4_ 磯崎漁協と連携し、地曳網やヒラメの稚魚放流などの体験を通して地元ならではの水産業を学ぶ



磯崎小学校

地元の自然が大好き

私の住んでいるまちには、自慢できる自然があります。地曳網でみんなと魚を獲ったことは一番の思い出です。磯崎漁協のおじさんたちは迫力がありました。話してみるとみんな優しく、何よりもかつこよかったです。ヒラメなどのいろいろな魚が地元で獲れることを知り、驚きました。海の魅力だけではなく、広大なサツマイモ畑や学校近くの酒列磯前神社の樹叢も自慢です。磯遊びも好きでよく出かけていた磯崎海岸は、清掃活動で多くのごみが落ちていくことを知りました。きれいにした海岸はとも気持ち良かったです。委員会活動でも、清掃や花を育てる「すこやか委員会」で3年間活動を続けました。みんなで、このまちの自慢できる自然を残していきたいです。

6年 小沼 琉央さん



阿字ヶ浦小学校の歩み



明治11年 前浜小学校と称し、黒澤部次衛門屋敷に創立
 明治19年 前渡小学校に合併
 明治35年 現在地に移転
 明治37年 前浜尋常小学校と改称
 昭和9年 高等科併置 阿字ヶ浦小学校と改称
 昭和16年 阿字ヶ浦国民学校と改称
 昭和22年 那珂郡前渡村立阿字ヶ浦小学校と改称
 昭和29年 那珂湊市立阿字ヶ浦小学校と改称
 昭和31年 鉄筋コンクリート2階建校舎完成
 昭和32年 全校舎教室防音工事施工 創立80周年事業として学校図書館建設、校庭植樹
 昭和38年 鉄筋コンクリート防音2階建校舎4教室増築
 昭和41年 創立90周年記念式典、校歌・校旗制定
 昭和54年 屋内運動場兼講堂竣工式 創立100周年記念式典
 平成6年 ひたちなか市立阿字ヶ浦小学校と改称
 平成12年 「時の蘇生」被爆の柿の木二世記念植樹式典
 平成18年 国土交通省関東地方整備局長賞受賞(ボランティア活動)
 平成25年 「海洋環境保全奉仕活動」国土交通大臣表彰

■明治11年創立(142年間)
 ■累計卒業生数 3,161人 (令和2年度含む)
 ■令和2年度全校児童数 105人



1_ 地元の特産品「ほしいも」が大好き。生産者から作り方を学び、歴史に栄養など、みんなで調べてほしいも新聞を作成 2_ 収穫からそば打ちまで地元の名人と一緒に体験 3_ 1年生から6年生まで、バトンをつなぐリレーは運動会一番の盛り上がり



阿字ヶ浦小学校

学校も地域も、仲がいい

学年関係なく一緒に活動することが多い学校です。みんなでつくりあげる音楽劇では、色付き手袋で「スイミー」の物語を表現。何度も動きを練習し、本番で揃って発表できた感動は、今でも覚えています。6年生の陸上記録会で挑戦した高跳びでは、みんなのつながりに力を感じました。学校の一生懸命な応援に、気合が入り、本番で自己記録を更新。市内1位の記録が出せたのは、忘れられない思い出です。地元の名人を呼ぶ学校の授業や地域の行事で、地域の人と知り合いになることも多いです。お月見泥棒やハロウィンに、近所の家を回りお菓子をもらいに出かける行事は小学生の楽しみになっています。いつでも、温かく迎えてくれる。これからも変わらないまちであってほしいです。

6年 石川 智彩さん



平磯中学校の歩み



昭和22年 平磯町立平磯中学校として平磯小学校に併設して創立
 昭和23年 平磯町立磯崎中学校を併せる現在地に移転
 昭和24年 那珂湊市立平磯中学校と改称
 昭和29年 那珂湊市立平磯中学校と改称
 昭和30年 鉄筋コンクリート2階建第1校舎完成
 昭和41年 鉄筋コンクリート2階建第2校舎完成
 昭和45年 体育館兼講堂完成
 昭和60年 柔剣道場完成
 平成2年 文部省指定生徒指導研究推進地域研究発表
 平成3年 プール完成
 平成6年 ひたちなか市立平磯中学校と改称
 平成17年 郷土伝統芸能(網のし唄・磯節)の伝承や全国大会等での発表により県教育長より褒状授与
 平成20年 多年にわたる平磯海岸等のボランティア清掃活動により国土交通大臣表彰授与
 令和2年 環境美化教育優良校表彰



■昭和22年創立(74年間)
 ■累計卒業生数 10,665人 (令和2年度含む)
 ■令和2年度全校生徒数 138人



1_合唱やダンス、落語など生徒自ら企画し開催する発表会「潮風祭」 2_海洋高校と連携し、操船や潜水、食品製造などを生徒から学ぶ体験授業 3_「はくあき磯の会郷土芸能クラブ」(平磯小学校・磯崎小学校・平磯中学校合同)で、地域の伝承者から学ぶ郷土芸能



平磯中学校

先輩から後輩へつなぐ伝統

3年 根本 琳加さん



私たちが平磯中学生が生まれ育った平磯・磯崎地区には、地域が誇れる自然や伝統があります。

私が所属した吹奏楽部の活動場所である音楽室から見ると、平磯の海の眺めが大好きでした。特に晴れているときは、清々しい気持ちで演奏することができました。大好きな音楽を楽しむきっかけをくれたのは、小学校の郷土芸能クラブでふれた、網のし唄、茨城大漁節などの郷土芸能です。地域から受け取った「ふるさとの想い」は、私たちが次代につなぎ、そしてこれからも私たちが支えてくれると思います。

同じく、中学校の伝統は、先輩から後輩に受け継がれています。率先したあいさつ、生徒自ら企画・運営する潮風祭、全校生徒で取り組む海岸清掃など、ぜひ美乃浜学園でも続けてほしいです。

阿字ヶ浦中学校の歩み



昭和22年 那珂郡前渡村立阿字ヶ浦中学校創立
 昭和29年 那珂湊市立阿字ヶ浦中学校と改称
 昭和33年 創立10周年記念式典、校章、校旗、校歌制定
 昭和44年 防音鉄筋コンクリート2階建校舎完成
 昭和47年 体育館兼講堂完成
 昭和52年 創立30周年記念式典
 昭和59年 プール完成
 平成6年 ひたちなか市立阿字ヶ浦中学校と改称
 平成9年 創立50周年記念式典
 平成12年 「時の蘇生」被爆の柿の木二世記念植樹
 平成14年 「地域に残る貴重な自然の保護活動」研究スタート
 平成15年 第3回世界水フォーラム(大阪国際会議場)で「地域に残る貴重な自然の保護活動」発表(グランドウォーターセッションアワード受賞)
 平成20年 ユネスコ群馬大会で「地域に残る貴重な自然の保護活動」発表
 平成30年 世界湖沼会議(つくば国際会議場)で「地域に残る貴重な自然の保護活動」発表

■昭和22年創立(74年間)
 ■累計卒業生数 3,249人 (令和2年度含む)
 ■令和2年度全校生徒数 31人



1_2_地域に残る貴重な自然であるスカシユリや国営ひたち海浜公園内沢田湧水池の保護活動。研究成果は、世界規模の会議でも発表 3_阿字ヶ浦中学校・平磯中学校合同で戦い抜いたバレー部 4_タブレットを活用し、リモートで小学生への読み聞かせ

阿字ヶ浦の魅力伝えたい

2年 岡部 将英さん



阿字ヶ浦中学校では、総合的な学習の時間「STタイム」を、1年生(3年生の縦割り班)で活動。これまでに世界規模の会議でも研究成果を発表してきた「沢田・スカシユリ研究班」をはじめ、阿字ヶ浦の歴史や文化、現状などを研究しています。

私が所属した「阿字ヶ浦町の人口研究班」では、より多くの人に任んでもらうため、阿字ヶ浦の魅力を紹介したマップを作成しました。県外の人からも関心が高い絶景・観光スポットや観光客を唸らせる地元グルメなどを掲載。みんなで調べると、思っていた以上に魅力が発掘できました。

地元の自然や場所など「魅力」を知って学ぶことで、たくさんの人に伝えることができます。将来、阿字ヶ浦の魅力をもっと広めるお手伝いができるのいいなと思っています。

感謝の気持ちを込めた 閉校記念式典

2月に各校で行われた閉校記念式典。学校、実行委員会、地域の人たちによって、記念誌や行事などが企画され、閉校の節目に花を添えました。



- 1 バルーンリリース（磯崎小学校）
- 2 シールで制作したモザイクアート（平磯小学校）
- 3 式典後の記念に一枚（阿字ヶ浦小学校・中学校）
- 4 式典の様子（平磯中学校）



阿字ヶ浦
小・中

阿中学区明るく住みよい地域
をつくる会会長

小池 勝利さん（76）

地域で育てる 子どもたち

私を含め、子どもに孫と何代も通った阿字ヶ浦小学校・中学校。卒業後も、PTAや地域行事、ほしいも農家としてさまざまな場面で学校と関わり、年を重ねるごとに思い出も増えていきました。これまで築き上げてきた、「地域に根差した学校」というのは一番の特徴だったのではないのでしょうか。

学校の教科書だけでは、学べないこともたくさんあります。子どもたちが地域に向き合ってくれることは、本当に幸せなことです。学校が新しくなっても、みんなで協力し合い「住み続けたい。帰ってきたい。年を重ねることに喜びを感じられる」そう思える地域をつくっていききたいです。



平磯
中学校

平磯中学校閉校記念式典実行
委員長・PTA会長

薄井 慎司さん（48）

まちづくりを考える 新たなスタート地点

これまでに卒業した方々、地元のためにも、式典を成功させたい一心で記念誌や行事などの企画に取り組んできました。父の世代から親子3代で通った平磯中学校。思い出を振り返りながら、先輩方からつながれてきた平磯・磯崎地区の歴史や文化を改めて学ぶことで、まちへの愛着もより深いものになりました。

学校を統合して終わりではなく、これをまちづくりに向き合う契機にしなければならないと思います。子どもたちは学校生活を頑張り、そこに保護者、地域も一緒になって、新しい学校を良いものにするために、想いを持って取り組むことが大切です。



磯崎
小学校

磯崎漁協

岡田 祐輔さん（41）

ふるさとの 産業の魅力

磯崎漁協は、磯崎小学校と連携し、地曳網やヒラメの放流といった体験活動を行ってきました。生きた魚を間近で見て、触れて。子どもたちは、本当にいい顔をします。喜ぶ姿を見ていると、この体験をやってきてよかったなと思います。地元で獲れる魚を知ってもらい、ふるさとの産業の魅力を伝えていきたいですね。これからも、できることを協力していきたいです。

新しい学校生活では、それぞれの地域の良さを学び合えたら、より楽しいものになるのではないのでしょうか。まずは、子どもたち同士、仲良くやってくれるのが一番ですね。



平磯
小学校

平磯自治会会長

成瀬 福次さん（75）

通学の安全を支える、 いつもの風景

平磯自治会の防犯パトロール隊は、小学生の下校に合わせ、見守り活動を続けてきました。交通事故や犯罪を防ぐことが最大の目的ですが、隊員同士や子どもたちとの交流を楽しみながら活動している人も多く、自主参加性でも自然と隊員が集まります。明るくあいさつしてくれる子どもたちの笑顔には、私たちが元気をもらいます。

4月から美乃浜学園になれば、通学路が変わり、新たな危険箇所が必要で注意が必要です。新しい学校に、新しい友達。子どもたちの門出を、見守っていききたいです。いつもの私たちがいることで、安心につながってくれたら嬉しいです。



新しい学校で
共に創る



平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区
統合校開校等準備委員会 委員長
阿字ヶ浦中学校 校長 二川 忠典さん

閉校を迎える5つの学校は、きれいな海と人情味溢れる地域に育てられた、学び豊かな学校です。

親子2代または祖父母からの3代で通われたご家族も、たくさんいらつしやることでしょう。

閉校と開校。相反する2つの節目にそれぞれ全力で向き合い、母校の最後を見送り、新しい学校の始まりに立ち会うということは、だれもが得られる経験ではありません。





閉校する5校へ感謝の気持ちを込めて、平磯中学校美術部が制作した黑板アート

それをここまで立派にやり遂げてきた皆さまには、大きな自信をもっていただきたいと思います。

子どもたちには、その自信を胸に、これまでの出会いと出来事に感謝し、各学校と地域の代表として、4月から新しい学校「美乃浜学園」に来てください。

保護者をはじめ、地域の皆さまには、閉校と開校に懸けた想いと同じくらいの情熱を持って、今後の子どもたちの成長と美乃浜学園の発展に、引き続き力を貸してください。

5つの学校が閉校になっても、学校での思い出や、地域への想いは消えませんが、それぞれの学校と地域がこれまでつないできた「ふるさとのバトン」は、子どもたちがしっかりと受け取っています。

子どもたちと美乃浜学園を真ん中に、それぞれの歴史や伝統を持ち寄り、平磯・磯崎・阿字ヶ浦をひとつにつなげ、共に新しい文化を創りあげていきましょう。きっと、明るい未来が開けるはずです。



試験研究炉等における 「屋内退避及び避難誘導計画」 の基本方針

本計画は、ひたちなか市地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、試験研究炉等において、原子力災害が発生または発生するおそれが生じた場合に備え、市民のみなさまの屋内退避や避難等を円滑に実施するために必要な事項を定めるものです。

本計画の「基本方針」は、現時点における基本的な考え方をまとめたものであり、今後、関係機関等との協議・検討を踏まえ、実効性のある「屋内退避及び避難誘導計画」の策定を進めていきます。

◇屋内退避及び避難誘導計画に係る基本方針の概要

○原子力災害対策重点区域^{※1}に含まれる本市の対象地域

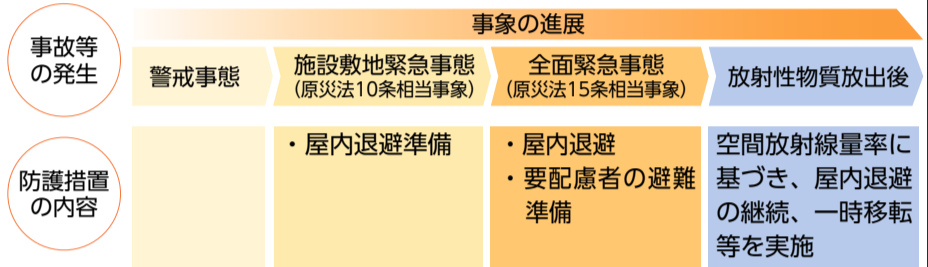
原子力施設	所在事業所	原子力災害対策重点区域 (UPZ ^{※2})	本市の対象地域
再処理施設	核燃料サイクル工学研究所 (東海村)	約5km	佐和、高野、小貫山、足崎、馬渡、長砂、新光町、阿字ヶ浦町
JRR-3 (研究用原子炉)	原子力科学研究所 (東海村)	約5km	

※1 原子力災害対策重点区域とは、国の「原子力災害対策指針」に基づき設定されているもので、原子力災害が発生した場合に、重点的に原子力災害特有な対策を講じておくことが必要な区域。

※2 UPZ (Urgent Protective Action Planning Zone) とは、緊急防護措置を準備する区域。

○緊急時における住民の行動 (防護措置)

- 原子力施設の事故の進展（警戒事態、施設敷地緊急事態、全面緊急事態）に対応して、防護措置を段階的に実施します。
- 施設敷地緊急事態の段階で屋内退避の準備を開始し、全面緊急事態の段階で屋内退避を実施します。
- 万が一、放射性物質が放出された場合には、空間放射線量率の測定結果に基づき、1週間以内にUPZ外への一時移転等を実施します。



○住民の避難方法

避難が必要となった住民には、まず、地域ごとにあらかじめ定めた「基幹となる避難所」を目指していただきます。なお、水戸市への避難は、「避難中継所」を経由し、「基幹となる避難所」を目指していただくことで不慣れた場所での避難誘導を円滑にすることを考えています。

※一時集合場所

原子力災害時に自家用車避難を行うことが困難な住民がバス等による避難を行うために集まる場所。(佐野小学校、佐和高等学校、佐野中学校、笠松運動公園、佐野コミュニティセンター、高野小学校、勝田高等学校、前渡小学校、勝田第三中学校、長砂転作推進センター、総合体育館、阿字ヶ浦中学校)



○市内の避難先

地区	自治会	避難先 (基幹避難所)
高野	柏野	津田小学校
	常葉台	文化会館
	高野宿	ワークプラザ勝田
	高野原	外野小学校
	佐和駅前	田彦小学校
小貫山	高野小貫山	田彦中学校
	足崎団地	松戸体育館
足崎	足崎	那珂湊第一小学校
	西原	茨城工業高等専門学校
長砂	長砂	那珂湊コミュニティセンター
新光町	—	中根小学校
阿字ヶ浦町	阿字ヶ浦	那珂湊第三小学校

○水戸市内の避難先

地区	自治会	避難中継所	避難先 (基幹避難所)
佐和	佐和	水戸市総合運動公園	内原市民センター
	さわ野杜		双葉台市民センター
馬渡	馬渡	ケーズデンキスタジアム水戸	笠原市民センター
	本郷台		見和市民センター
	弥生西谷津		緑岡市民センター
	向野、西原の一部		桜川市民センター

この「基本方針」の内容は、市HPに掲載しています。また、令和3年度に住民説明会を開催し、改めて避難先等を説明します。説明会については、日程等が決まり次第お知らせします。

【問合せ】生活安全課 ☎内線 3211

ひたちなか資源リサイクル事業協同組合と災害時応急協定を締結

市とひたちなか資源リサイクル事業協同組合は2月4日、災害時応急対策活動に対する協力に関する協定を締結しました。

本協定の締結により、災害が発生した場合、市からの要請に応じて災害対策班を編成し、発生した災害廃棄物の撤去、運搬するほか管理、分別などを協力いただき、速やかな生活復旧が可能となります。



災害時等における 救援物資の提供に 関する協定締結



市と株式会社伊藤園は2月19日、災害時における救援物資の提供に関する協定を締結しました。

本協定の締結により、災害が発生もしくは発生する恐れがある場合に、市からの要請に応じて、飲料水などの救援物資を速やかに提供いただき、きめ細かな被災者支援が可能となります。



支援 一人当たり1,000円(税抜)以上の利用で500円の割引 「ひたちなかで食べよう応援キャンペーン」

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、利用者が減少している飲食店に対し、商工会議所では市の補助事業として「ひたちなかで食べよう応援キャンペーン」を実施します。

利用したい方	参加したい店舗
○対象期間 3月16日(火)～ 5月31日(日)	○補助内容 1店舗あたり30万円まで
○割引内容 1人あたり1,000円(税抜)以上のご利用で500円割引	○登録料 無料 ※商工会議所非会員も登録可能
○対象 テイクアウト、デリバリー、店内飲食	○申込方法 申込書に必要事項を記入し、商工会議所へ提出。市商工振興課でも受付可。

※参加店舗は、市HPや商工会議所HP・会報で紹介します。

申込書は商工会議所HPから



【問合せ】ひたちなか商工会議所本所 ☎ 273-1731、FAX: 275-2666、同那珂湊支所 ☎ 263-7811、FAX: 263-6859、商工振興課 ☎ 内線 1341、2

支援 中小企業労働者共済会融資制度

市中小企業労働者共済会では、中央労働金庫と会員取引のない中小企業等で働く方々に、融資のあっせんをしています。

対象者 市内に1年以上居住し、同一企業に1年以上継続勤務している満20歳以上の方で、勤務先が労働組合を組織していないか、組織されていても中央労働金庫との取引がないこと。

融資額 ○住宅資金(有担保) 3,000万円以内
(無担保) 300万円以内
○生活資金(無担保) 300万円以内
○教育資金(無担保) 300万円以内

優遇制度 ①市が信用保証料を補給(5年限度)
②市が住宅資金(有担保)の利子を補給(年1%以内・3年限度)

【問合せ】中央労働金庫 勝田南支店 ☎ 275-2000
勝田支店 ☎ 285-4770
商工振興課 ☎ 内線 1342

支援 ひとり親家庭の親と子の 高卒認定試験合格を支援します

高等学校を卒業していない(中退を含む)ひとり親家庭の母、父または子が、高卒認定試験の合格を目指す際に、対策講座の受講費用等の一部を支給します。

対象者	市内在住のひとり親家庭の母、父または子(20歳未満)で、次の①～③の全てに該当する方 ①児童扶養手当を受けているか同様の所得水準にある方* ②過去の就業経験から高卒認定試験に合格することが適職に就くために必要であると認められる方 ③過去に受講修了時給付金等を受けていない方 *子の場合は①を除く
対象講座	高卒認定試験の合格を目指す講座(通信制講座を含む)とし、市長が適当と認めたもの。(高等学校に在籍の場合は対象外) ※対象講座の受講を始める前に事前相談が必要です。
支給金額	講座の修了後には受講修了時給付金、受講の修了日から起算して2年以内に高卒認定試験の全科目に合格した場合は合格時給付金を支給します。 ▼受講修了時給付金 受講料の40%(上限10万円) ▼合格時給付金 受講料の20%(受講修了時給付金と併せて、上限15万円)

【申込み・問合せ】子ども政策課 ☎ 内線 7224

支援 ひとり親家庭の親の資格取得を 支援します

就職に有利な資格取得のため、専門学校等の養成機関で1年以上修業する場合に、高等職業訓練促進給付金等を支給します。

※申請には事前相談が必要です。

対象者	市内在住の、子(20歳未満)を養育するひとり親家庭の親で、次の①～⑤全てに該当する方。 ①児童扶養手当を受けているか同様の所得水準にある ②修業期間が1年以上の養成機関(通信制も可)で修業する ③就業または育児と修業の両立が困難である ④過去にこの事業による給付を受けたことがない ⑤現在、求職者支援制度における職業訓練受講給付金等、高等職業訓練促進給付金等支給事業と趣旨を同じくする給付を受けていない		
対象資格	看護師(准看護師)、保育士、介護福祉士、作業療法士、理学療法士、歯科衛生士、美容師、社会福祉士、製菓衛生師、調理師 など		
支給額(参考R2年度)	高等職業訓練促進給付金(最終学年以外)	月額100,000円	月額70,500円
	高等職業訓練促進給付金(最終学年)	月額140,000円	月額110,500円
	修了支援給付金	50,000円	25,000円
支給期間	高等職業訓練促進給付金	修業期間中(上限あり)	
	修了支援給付金	修業後に1回	

【申込み・問合せ】子ども政策課 ☎ 内線 7224

案内 ごみ集積所を設置・変更・廃止 する場合は、届出が必要です

届出を受けたごみ集積所のごみを収集しています。届出は、収集希望日の2週間前までをお願いします。

ごみ集積所の設置・変更をする場合の手順

- ①利用者の管理が行き届く設置場所を探します。
- ②届出書の書式に従い、必要に応じて土地所有者等の承諾を得ます。
- ③自治会長へ連絡します。
- ④届出書を廃棄物対策課へ提出します。
- ⑤現地確認後、収集開始となります。

※軽微な移動や廃止の際にも届出が必要となります。

※世帯数等の条件がありますので、ご相談ください。

家庭ごみの正しい出し方

- 燃やせるごみ・燃やせないごみは、きちんと分別して指定袋で出してください。また、ごみ集積所に出せるごみは1回の収集につき1世帯あたり5袋までです。
- 分別しないで出されたもの、指定袋以外の透明袋や米袋・段ボール箱等に入れて出されたものなど、ルールを守らないで出されたごみは収集しません。
- 燃やせるごみ・燃やせないごみは、収集する当日の朝8時30分までに出してください。後出しや前日出しなどは、散乱の原因となり、近所の方の迷惑になります。

【問合せ】廃棄物対策課 ☎ 内線 3324～6

支援 助け合い・支え合い応援助成事業 「あいあい助成金」

対象団体	市内の福祉活動を行う法人または法人格を持たない民間の団体(ボランティアグループ、障害者団体、高齢者クラブ、民間学童クラブ等) ※他の共同募金を財源とした助成を受ける団体は対象外(社協支部、ふれあいサロン等)。条件など詳しくは募集要項をご覧ください。
対象事業	令和3年10月～12月に市内で行う下記のいずれかの事業 A 福祉ニーズを持つ地域住民を支援する事業 B 福祉施設または団体と地域住民の連携や交流等を目的とした事業 C 市民全員を対象とした福祉イベントや啓発事業
助成金額	事業A・B…10万円 事業C…15万円
申請方法	申請書類に必要事項を記入のうえ、市共同募金委員会(西大島3-16-1)に提出 ※申請書類、募集要項は市社会福祉協議会HPからダウンロードできます。
申請期間	4月1日(火)～14日(火)(期日厳守)

詳しくは、市社会福祉協議会のHPをご覧ください。



▲社協HP

【問合せ】市共同募金委員会(市社会福祉協議会内) ☎ 274-5135

案内

●自動車臨時運行許可の申請様式などが変わります

4月1日より、下記のとおり変更されます。詳しくは、市HPをご覧ください。

- 申請書の様式変更、押印廃止
 - 申請書が市HPからダウンロード可
 - 希望する場合は、取り付け用補助具が貸与可
- 問合せ 市民課 ☎内線 1172、5



●固定資産価格等の縦覧

土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を実施します。
日時 4月1日(金)～30日(金) 午前8時30分～午後5時30分(土・日・祝を除く) 場所 資産税課 対象 固定資産税(土地・家屋)の納税者、代理権を有する代理人 ※本人確認できるもの(運転免許証等)を持参
問合せ 資産税課 ☎内線 3116(土地)、3112(家屋)

●サツマイモ基腐病に注意!

近年、九州・沖縄地方を中心に高知県や静岡県、岐阜県でもサツマイモ基腐病の発生が確認されています。現在、県内での発生は確認されていませんが、発生するとつるや葉が枯れ、土中のイモが腐敗し、サツマイモの生産に大きく影響します。本県での発生を防ぐため、発生地から感染した種イモや苗を持ち込まないように注意してください。また、サツマイモを栽培するときは、植付前に必ず苗を消毒しましょう。 問合せ 農政課 ☎内線 1333

●水道水を安心してご利用いただくために

水道管の漏水や断水、停電等で送水が一時停止したとき、また、消火栓を使用した消火活動・消火栓点検を行ったときなどに、水道水が濁ることがあります。これは、水道管内の水の流れが急激に変化したことで水道管内部の鉄さびなどが流れ出るによるものです。このようなときは使用を一旦ひかえ、蛇口から水を5分間程度流してください。それでも透明にならないときは問い合わせください。 問合せ 水道事業所工務課 ☎内線 31～33

●モノづくり起業支援コワーキングスペース等入居助成金

対象 市内のコワーキングスペースやシェアオフィス、スモールオフィスなどで、製造業や情報通信業を新たに開業される方、開業から1年未満の方 助成金額 月額16,500円までの入居費用1年分 申込期限 12月24日(金) ※申し込みがあり次第、随時審査会を開催 問合せ ひたちなか商工会議所 ☎273-1371

●自動車盗・住宅侵入窃盗被害に遭わないために

令和2年中、茨城県内(全国ワースト1位)821件、市内29件の自動車盗が盗まれる事件が発生しています。特にプリウス、クラウン、ハイエース等の被害が目立っています。ドアロックだけではなく、車両への盗難防止装置(警報器・盗難防止用ハンドルロックなど)の設置や、GPS装置など複数の防犯対策を行いましょう。

■点検業者を装った窃盗グループに注意

電気やガスの点検業者を装って住宅に侵入し、金品を盗む事件が多発しており、県内でも多数被害が確認されています。侵入後、手足を縛って金品を奪う強盗事件に発展するケースもあるので、気を付けましょう。犯人たちは、実在する会社名を名乗って訪問することが多く、確かな身分確認ができない場合は、すぐに家には入れないで、事前の知らせがない点検や工事は、警察へ通報してください。 問合せ ひたちなか警察署 ☎272-0110

文化・教養

●こらぼDEまなぼ

■呼吸器の病気とコロナウイルスについて
日時 4月17日(土) 午後2時～3時30分 場所 ふあみりこらぼ 講師 なわ内科呼吸器クリニック院長 名和健先生 定員 18人 ※申込多数の場合抽選(市内在住優先) 費用 無料 申込み 官製はがきに、①講座名②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢・性別⑥自宅電話番号⑦携帯電話番号を記入の上、3月25日(土)(消印有効)までに生涯学習課(石川町11-1)に郵送。 ※結果は4月7日(土)までに通知します。 問合せ 生涯学習課 ☎272-6301

●ひたちなか・ま講座

■折り紙で作るトートバッグ(二種)
日時 3月27日(土) 午前10時～正午 内容 包装紙で大小さまざまなバッグを折ろう 定員 先着12人 費用 300円 持ち物 はさみ、定規、のり、包装紙(ある人)

■初心者のための絵手紙

日時 4月3日(土) 午後1時15分～3時30分 定員 先着10人 費用 200円

■2021年度ひたちなか将棋教室

日時 第3土曜日 午前10時～正午 定員 市内小学生 先着6人 費用 無料
★共通 場所 市民交流センター 申込み・問合せ 市民交流センター ひたちなか・ま ☎276-0101

●那珂湊児童館 各種教室

■親子ふれあい教室
日時 金曜日(月2回程度) 午前10時～11時 対象 2・3歳児とその保護者 定員 20組 費用 子ども1人につき1,500円/年

■硬筆教室

日時 第1・2・4水曜日 午後3時30分～4時30分 対象・定員 小学1・2年生各4人、3年生5人 費用 330円/年 持ち物 鉛筆(2BかB)、厚手の下敷き

■絵画教室

日時 第2・4土曜日 午前10時～11時30分 対象 小学生 定員 15人 費用 2,500円/年 持ち物 画板、水彩画セット、雑巾、敷物
★共通 受講期間 5月～令和4年3月(8月は除く) 申込み・問合せ 4月16日(金)までに、那珂湊児童館に直接または電話 ☎263-2492(海門町1-6-9)

●ひたちなか市写真連盟展

日時 3月13日(土)～27日(土) 午前8時30分～午後5時 ※13日は午後1時～、27日は午後3時まで 場所 那珂湊支所展示室 問合せ 事務局 ☎273-9314(羽田)

令和3年度

狂犬病予防集合注射

～会場と時間が一部変更になりました～

登録済みの方には、3月末に通知を送付します。

市HP集合注射のご案内▶



■料金(1頭分)

○登録済みの犬 3,550円 (注射料金3,000円+注射済票交付手数料550円)

○新規登録の犬 6,550円 (登録手数料3,000円+注射料金3,000円+注射済票交付手数料550円)

※動物病院でも予防注射ができます。詳しくは、動物病院へ問い合わせください。

■注意事項

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場の際はマスク着用をお願いします。また、体調がすぐれない場合は、来場をご遠慮ください。
- 登録済の方は、送付された通知の問診欄を事前に記入して、必ず持参してください。
- 犬を確実に押さえられる人が、連れて来てください。
- 飼い犬の体調に疑問がある場合は、当日、獣医師に相談してください。

【問合せ】ヘルス・ケア・センター ☎276-5222

■日程(雨天決行) ★: 変更となった会場

4月	注射会場	時間
8日(土)	本町第2公園	9:00～9:10
	武田会館前	9:20～9:30
	堀口会館前	9:40～9:50
	枝川転作推進センター前	10:00～10:10
	枝川・赤城神社前	10:20～10:30
	市毛子どもの遊び場	10:45～10:55
	ロイヤルグリーン駐車場	11:05～11:15
11日(土)	阿字ヶ浦転作推進センター前	9:00～9:20
	磯崎駅前	9:30～9:50
	平磯海浜公園	10:00～10:15
	聴法寺駐車場	10:25～10:40
	那珂湊支所玄関前駐車場	10:50～11:10
	那珂湊コミュニティセンター駐車場	11:20～11:40
	原・西十三奉行集会所前	11:50～12:05
12日(土)	ひたちなか商工会議所那珂湊支所駐車場	9:00～9:10
	天満宮境内	9:20～9:35
	あづまが丘公園駐車場	9:45～9:55
	相金集会所前	10:05～10:20
	柳が丘・前方後円墳公園	10:30～10:40
	三反田集会所駐車場	10:50～11:10
	金上会館前	11:20～11:35
13日(土)	向野第4公園	9:00～9:10
	長砂転作推進センター前	9:25～9:35
	馬渡集落センター前	9:45～10:00
	本郷台集会所前	10:10～10:20
	中根上野公園駐車場	10:30～10:40
	西中根会館前	10:50～11:00
	大平会館前	11:10～11:20
★三反田団地入口バス停脇	11:30～11:40	

16日(金)	西山団地・西山公園	9:00～9:10
	津田コミュニティセンター駐車場	9:20～9:40
	津田集会所前	9:50～10:10
	田彦コミュニティセンター駐車場	10:25～10:40
	田彦区民会館前	10:50～11:00
18日(土)	総合福祉センター前	11:10～11:30
	佐野コミュニティセンター駐車場	9:00～9:20
	津田コミュニティセンター駐車場	9:40～10:00
	市毛コミュニティセンター駐車場	10:15～10:25
	ひたちなか市役所玄関前	10:45～11:05
20日(日)	大島コミュニティセンター駐車場	11:20～11:35
	前渡コミュニティセンター駐車場	11:50～12:05
	ヘルス・ケア・センター玄関前	12:20～12:35
	佐和・農作業休養施設	9:00～9:10
	佐和農村集落センター前	9:20～9:40
28日(土)	稲田区民館前	9:50～10:05
	佐野運動ひろば駐車場	10:15～10:35
	上高場公園前	10:45～10:55
	下高場会館前	11:10～11:20
	高野(旧)たばこ収納所前	11:30～11:45
28日(土)	西原公園第1運動広場駐車場	11:55～12:10
	勝倉集落センター前	9:00～9:10
	東石川第4公園南駐車場	9:30～9:40
	ヘルス・ケア・センター玄関前	9:50～10:05
	★六ッ野スポーツの杜公園第4駐車場(南側)	10:15～10:30
28日(土)	外野会館前	10:40～10:55
	西光地第2公園	11:10～11:25

保健
健康推進課
(ヘルス・ケア・センター)
☎ 276-5222

●各種保健相談

■母子保健相談

	ヘルス・ケア・センター ※要予約	那珂湊保健相談センター ※要予約
日程	4/13 ㊤ 4/20 ㊤	4/27 ㊤
受付時間	9:30 ~ 10:30	13:30 ~ 14:00

内容 身体計測、保健相談、栄養相談、歯科相談 **対象** 生後3カ月以上の乳幼児 **持ち物** 母子健康手帳、フェイスタオル ※電話相談は随時受付中

■助産師によるおっぱい相談

日程 4月13日㊤、20日㊤ **受付時間** 午前9時30分～10時30分
※要予約 **内容** 母乳相談 **持ち物** 母子健康手帳、タオル

■離乳食教室

日程 4月22日㊤ **受付時間** ① 9時30分～9時45分 ② 10時30分～10時45分 (各回10組) ※要予約 **内容** 管理栄養士による離乳食作りの動画・試食、希望者は栄養相談 **対象** 4～6カ月の乳児がいる保護者 **持ち物** 母子健康手帳、乳児同伴の場合バスタオル

■心の健康相談

日程 4月28日㊤ **受付時間** 午後1時30分～3時30分 ※要予約 **対象** ひきこもりや気分が落ち込むなど、心に悩みを持ち、医師の診断を受けていない本人と家族 **相談員** 精神保健福祉士


■健康相談・栄養相談・歯科相談

日程 4月13日㊤ **受付時間** 午後1時30分～2時30分 ※要予約 **対象** 生活習慣病や栄養、口腔衛生について相談したい方

■プレパパ・プレママ教室

日程 4月19日㊤ **受付時間** ① 午後1時20分～1時30分 ② 午後3時10分～3時20分 **内容** 出産・育児のDVD上映、お風呂の入れ方実習 **費用** 無料 **対象** 市内在住の妊娠3週間後の妊婦(同伴者1人) **定員** 各8組 **持ち物** 母子健康手帳、飲み物、筆記用具、

バスタオル、テキスト(母子健康手帳配布時に貰った方)

受付開始日時 3月19日㊤正午～(電子申請のみ)  ▲市HP


★共通 **場所・予約** ヘルス・ケア・センター

募 集

●子育て講座

■スマイル・ペアレンティング

コース	開催日
水曜日	5/12、5/26、6/9、6/23、7/7、7/21、9/1
土曜日	5/15、5/29、6/12、6/26、7/10、7/24、9/4

時間 午前10時～正午 **場所** ふあみりこらぼ **対象** 市内に住む2歳～小学生以下の子を持つ保護者 **定員** 先着8人 **費用** 無料 **託児** 先着8人(1歳～未就学児) **申込み** 3月24日㊤～4月7日㊤午前9時～電話またはHPから予約直接も可 **問合せ**  子育て支援センター ふあみりこ ☎ 212-6850 ▲市HP

●手話奉仕員養成講座(基礎課程)

日時 4月15日～12月2日 毎週木曜日(全30回) 午後7時～9時 **場所** 市総合福祉センター **対象** 入門課程を修了した方。それ以外の方は受講条件がありますので、詳しくは問い合わせください。 **定員** 15人 **費用** 無料(テキスト代3,300円は自己負担) **申込み** 4月2日㊤(平日午前9時～午後5時)までに市社会福祉協議会窓口(市西大島・那珂湊)に直接または電話、Eメールで申し込み **問合せ** 同協議会 ☎ 274-5135、Eメール: hn-sha-vc@hitachinaka-syakyoo.or.jp

●市単位子ども会に入会しませんか(市内在住の小学生)

子ども会は、子どもの健全な仲間づくりをすすめる、心身の成長発達に大切な活動を促進助長します。子ども会に入会して、さまざまな活動に参加しませんか。 **問合せ**

各地域の単位子ども会、青少年課 ☎ 272-5883

●硬式テニスクラブ部員募集

日時 毎週土・日曜日 午後1時～6時(冬季は午後5時まで) **場所** 石川運動ひろば・津田運動ひろば **対象** 市内在住・在勤・通勤の方 **費用** 年間13,000円(高校生以下6,500円) **スポーツ保険料** 込 **申込み** 4月3日㊤ 午前9時～11時に松戸体育館で直接 **申し込み・問合せ** 硬式テニスクラブ事務局(鈴木) ☎ 090-4537-9517

●警察官採用試験

受験資格 ▼男性警察官A・女性警察官A 昭和63年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人。もしくは令和4年3月31日までに卒業見込みの人、または人事委員会がこれと同等と認める人。 ▼男性警察官B・女性警察官B 昭和63年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた人で、警察官Aの受験資格(学歴区分)に該当しない人(令和4年3月31日までに高等学校を卒業見込みの人を除く)。 **受付期間** 3月1日㊤ 午前9時～4月9日㊤午後5時 ※受験申し込み手続はインターネット(電子申請)のみ **第1次試験** 5月9日㊤ **問合せ** ひたちなか警察署 ☎ 272-0110、採用フリーダイヤル ☎ 0120-314-058

●自衛官等募集

▼一般幹部候補生 **受付期限** ① 4月28日㊤ ② 6月18日㊤ **第1次試験** ① 5月8日㊤ ② 6月26日㊤ **第2次試験** ① 6月8日㊤～14日㊤のうち指定する1日 ② 8月2日㊤～8日㊤のうち指定する1日 **入隊・入校時期** 令和4年3月下旬～4月上旬 ▼一般曹候補生 **受付期限** 5月11日㊤ **第1次試験** 5月22日㊤、23日㊤のうち指定する1日 **第2次試験** 6月18日㊤～20日㊤のうち指定する1日 **入隊・入校時期** 令和4年3月下旬～4月上旬 ※受験資格、給料など

詳しくは、自衛隊茨城地方協力本部HPをご覧ください。

問合せ 自衛隊茨城地方協力本部水戸募集案内所 ☎ 226-9294  ▲HP

●海上保安庁採用試験

▼海上保安官(大卒程度) **受付期間** 3月26日㊤～4月7日㊤ **第1次試験** 6月6日㊤ **採用時期** 令和4年4月 ▼海上学校学生(特別)(高卒程度) **受付期間** 3月26日㊤～4月2日㊤ **第1次試験** 5月16日㊤ **採用時期** 令和3年10月 **その他** 受験資格など詳しくは、人事院もしくは海上保安庁HP等をご覧ください。 **問合せ** 茨城海上保安部 ☎ 263-4118

●労働基準監督官採用試験

受付期間 3月26日㊤～4月7日㊤ ※インターネット申し込み **第1次試験** 6月6日㊤ **第2次試験** 7月13日㊤～15日㊤のうち指定された日 **その他** 受験資格など詳しくは、茨城労働局HP等をご覧ください。 **問合せ** 茨城労働局 ☎ 224-6211

コミュニティセンター

●佐野コミセン ☎ 285-6685

■畑 De 家庭菜園

日時 令和3年4月～令和4年3月(随時) ※開講式: 4月9日㊤ 午前10時～ **場所** 佐和地区内(一区画15坪) **費用** 1,000円/年(肥料代) **定員** 先着20人 **申込期間** 3月15日㊤～29日㊤

図書館

■4月休館日

5日㊤、12日㊤、19日㊤、22日㊤、26日㊤

●祝日のごみ収集日変更

■燃やせないごみ(春分の日)

第1、3土曜日地区

3月20日㊤→3月27日㊤

問合せ 廃棄物対策課 ☎ 内線 3324～6

「男性の風しん抗体検査・予防接種クーポン券」の有効期限を令和4年2月末まで延長します

風しん保有率の低い世代の男性(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ)に発送している、抗体検査・予防接種クーポン券の有効期限が延長されました。 ※2019年度～2020年度発送分

受検・予防接種方法などの詳細は、クーポン券に同封している「男性の風しん抗体検査及び予防接種のお知らせ」または市HPをご覧ください。

- 注意事項**
- 本助成は一人1回です。再交付等で複数回受けられた場合、2回目以降は全額自己負担となりますので、ご注意ください。
 - クーポン券を紛失した場合は、市HPより電子申請による再発行申請が可能です。
 - 市外に転出した場合は、本クーポン券は利用できません。



▲市HP

【問合せ】ヘルス・ケア・センター ☎ 276-5222

湊線「年間通学定期券」発売中



ひたちなか海浜鉄道では、大変お得な年間通学定期券を発売しています。新年度を迎えるこの機会にぜひお買い求めください。

■年間通学定期券はこんなにお得!

「勝田駅」↔「那珂湊駅」間の場合(片道350円)

1カ月通学定期券	年間通学定期券
11,030円×12カ月で 年間132,360円	年間84,000円

■発売場所: 那珂湊駅、勝田駅湊線窓口

- スマホ決済サービス「PayPay」がご利用可能になりました。
- 那珂湊駅ではクレジットカードも利用できます。

【問合せ】ひたちなか海浜鉄道株那珂湊駅 ☎ 262-2361

新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

市は、4月下旬以降に市民の皆様にはワクチン接種が開始できるよう、国からの情報に基づき準備を進めています。

対象となる方へ順次、接種券を個別通知します。通知時期や接種方法等、詳細については、決定次第、市報や折り込みチラシ、市HP等でお知らせします。

高齢者や基礎疾患をお持ちで医療機関を受診している方は、事前にかかりつけ医等に接種について相談しておきましょう。



▲市HP

ワクチン接種の概要 (厚生労働省HPより)

1. 接種が受けられる時期

2月末から医療従事者等への接種が順次行われます。高齢者等への接種の開始は早くとも4月下旬以降になる見込みです。

2. 接種回数と接種間隔

2回接種します。1回目から3週間後に2回目の接種を受けます。

3. 接種対象と受ける際の接種順位

対象者は16歳以上です。現時点の接種順位は次の予定です。

- ①医療従事者等
- ②高齢者(令和3年度中に65歳に達する、昭和32年4月1日以前に生まれた方)
- ③高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方
- ④それ以外の方

4. 接種場所

市内の医療機関や集団接種会場となります。やむを得ない理由等で市外で接種する場合の手続き等、詳しくは後日お知らせします。

5. 接種費用

無料です。(全額公費負担)

6. その他

接種を受けていただくよう推奨していますが、強制ではありません。同意がある場合に限り接種が行われます。

※ワクチンの有効性・安全性に関する情報は、厚生労働省のHPをご覧ください。



▲厚生労働省HP

【問合せ】ヘルス・ケア・センター ☎ 276-5222

令和2年茨城県広報コンクール2冠

広報紙部門・広報写真部門で特選

広報紙部門特選

市報ひたちなか1月10日号



広報写真部門(組み)特選

市報ひたちなか8月10日号6-7面



特選(県1位)を受賞した2作品は、令和3年全国広報コンクール(主催:日本広報協会)に推薦となり、4年連続で全国の舞台に進むことになりました。

これからも、毎号楽しみにしてもらえ、取材等へのご協力をお願いします。

広報コンクール受賞歴▶



自治体広報の甲子園

全国広報コンクールは、地方自治体の広報活動の向上を目的に年に一度開催され、各都道府県で選抜された代表作品が審査されます。

【問合せ】広報広聴課 ☎ 内線 1151、2

身近な公園をきれいにしましょう! 地域の「公園管理団体」を紹介します

市内には約300カ所の公園があり、そのうち約6割は、自治会や地域の皆様に「公園管理団体」としてご協力をいただき、除草等の維持管理を行っています。

津田第2公園管理団体



身近な公園のサポーターになりませんか

身近な公園の除草や清掃をしていただける公園管理団体を募集しています。ご協力いただける方は、公園緑地課までご連絡ください。

※必要な用具(刈払機や草刈機等の機械、ホウキ、熊手等)は市が貸し出し、ごみ袋(透明ビニール袋)は支給します。

津田東自治会では、近隣の班や組を構成員として、津田第1公園から第4公園までの4つの公園ごとに管理団体を組織しています。

管理団体の1つ「津田第2公園管理団体」では、草が伸びる夏季を中心に、月1回のペースで除草や石拾いなどを行っています。

はじめに乗用草刈機や刈払機で除草を行ってから、全員で集草を行うなど、やり方を工夫することで作業負担を軽減しています。

また、「自分たちの公園は、自分たちできれいに、いつでも気持ちよく利用できるように維持管理していく意識」を広めていくために、団体内の情報共有や気軽に話し合える雰囲気づくりを心がけています。

管理団体代表の本間さんは「これからも、細やかな除草により、多くの人が利用してくれる公園にしていきたいです」と話します。



【問合せ】公園緑地課 ☎ 内線 1383、4

ホームページ

行政情報のほか、観光や子育てなど情報満載



まちの話題ブログ

まちの話題を写真とともに紹介



ひたちなか

安全安心メール
防災情報等を配信



LINE



Twitter



Instagram

